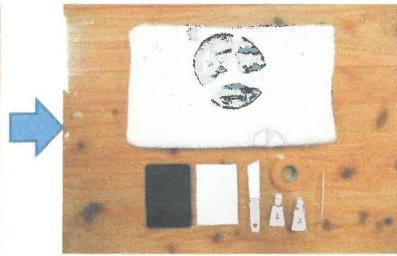


金継ぎの工程 【割れ編】…接着作業

～用意するもの～



金継ぎセット

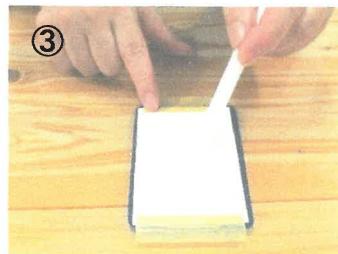
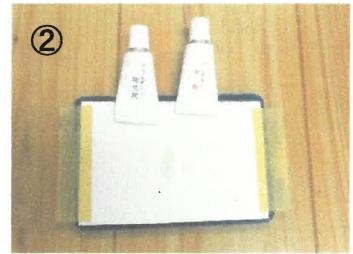


- 接着剤(主剤・硬化剤)
- ・耐水ペーパー#240・ヘラ
- ・下敷き・紙パレット
- ・マスキングテープ

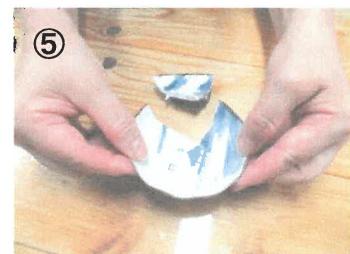
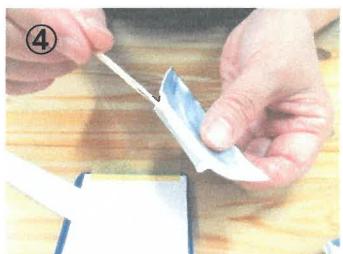


- ※ご用意ください
・ティッシュ・丸刃カッター
(・ダイヤモンドヤスリ)
・爪楊枝

接着作業



- ①器物を食器用洗剤で洗い、水気をふき取る。
- ②下敷き+紙パレットに、接着剤の主剤と硬化剤を1:1の割合で出す。
- ③ヘラで接着剤の色が均一になるまで混ぜ合わせる。(30秒しっかり)



- ④割れた断面の両面に爪楊枝などで接着剤を塗って貼り合わせる。
- ⑤ずれないように、マスキングテープを貼って固定する。
- ⑥24時間そのまま置き、しっかり硬化させる。



- ⑦マスキングテープを外し、はみ出した接着剤を削り落とす。
- ⑧耐水ペーパー#240を折り、山の部分で継ぎ目の上をこすり、表面に細かい傷をつける。
(ダイヤモンドヤスリをお持ちの場合も同様に、継ぎ目の部分をこする。)
- ⑨器を水拭きし、汚れを落とす。

困ったときは…

やくの木と漆の館 tel/fax 0773-38-9226 e-mail/yakunokitourushi@city.fukuchiyama.lg.jp

金継ぎの工程 【割れ編】…漆塗り作業

～用意するもの～



金継ぎセット

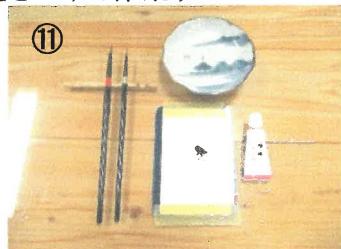


・プラスティック手袋・筆・絵漆
・マスキングテープ・下敷き・紙パレット



※ご用意ください
・濡れタオル・洗面器・割りばし

漆塗り作業 プラスティック手袋をつけて作業する



⑩筆は漆を使う前に一度種油をつけてなじませる。

⑪下敷きに紙パレットをマスキングテープで固定し、絵漆を少し出す。

⑫筆についた油をティッシュでふき取り、漆を少し筆に取り、紙パレットの上でなじませ、ティッシュで拭き取る。



⑬改めて漆を筆に取り、継ぎ目をなぞり描いていく。

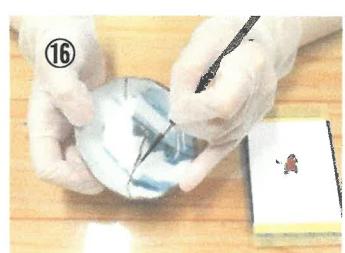
⑭湿ったタオルを敷いた上に置き洗面器をかぶせる、または湿らせたタオルを敷いた段ボールに入れ8時間以上置く。その後、プラスティック手袋をつけ、漆の表面を触り、乾いていることを確認する。

手袋に漆がつく、または手袋に張り付いてくる感じがする場合、そのまま半日から一日置く。

(何日置いても乾かない場合、ウエスで漆を拭き取り、もう一度⑪～⑯の作業をする)



・耐水ペーパー#800



⑯漆が乾いた場合、洗面器に水を用意し、耐水ペーパー#800を水につけ湿らせる。耐水ペーパーを三つ折りにし、山の部分で筆で描いた線の上を軽くこすり、継ぎ目の溝の凹凸をなくしていく。

⑰継ぎ目の溝が気にならなくなるまで、少なくとも3回は⑪～⑯を繰り返し、写真のように漆を塗った状態にする。

困ったときは…

やくの木と漆の館 tel/fax 0773-38-9226 e-mail/yakunokitorushi@city.fukuchiyama.lg.jp

金継ぎの工程 【割れ編】…金粉蒔き作業

～用意するもの～



金継ぎセット

金粉蒔き作業



・金粉・真綿
・プラスティック手袋

研ぎ作業



・耐水ペーパー #800
※ご用意ください
・洗面器・タオル



⑪洗面器に水を用意し、耐水ペーパー #800を水につけ湿らせる。耐水ペーパーを三つ折りにし、山の部分で漆で描いた線を軽くすり表面を整える。その後、金粉を蒔くための漆をうすく塗る。
漆塗り作業⑭の状態にして10～15分待つ。

金粉蒔き作業 ※プラスティック手袋をつけて作業する



⑫真綿を袋から取り出し、金粉の入った包み紙を静かに広げる。
真綿に金粉を絡ませるように少量取り、漆を塗った面をそっとこすり、金粉を蒔き付ける。



⑬漆塗り作業の⑭と同じ状態にして1週間程度そのまま入れておく。

【完成】



※漆は酸素と反応して硬化していきます。ご使用はその反応が止まる3か月を待ってからにしましょう。

困ったときは…

やくの木と漆の館 tel/fax 0773-38-9226 e-mail/yakunokitourushi@city.fukuchiyama.lg.jp

金継ぎの工程【割れ編・欠け編】…片付け

片付け ※ プラスティック手袋をつける



筆を種油に付け、紙パレットの上でなじませティッシュで拭く。これをティッシュに漆の色がつかなくなるまで繰り返す。



紙パレットを外し、新聞紙などにくるんで捨てる。

～かぶれない手袋の外し方～



※ プラスティック手袋は、足りなくなったら入っているのものを参考に、ご用意ください。

～漆がついた場合の処理方法～



- ①ティッシュに種油をしみこませ、漆のついた皮膚になじませるよう拭き取ります。
- ②ティッシュに漆の色がつかなくなるまで繰り返し、その後、石鹼で洗い流して下さい。

※ いきなり水で洗うと漆がこびりついて取れなくなりますので、ご注意ください。



困ったときは…

やくの木と漆の館 tel/fax 0773-38-9226 e-mail/yakunokitourushi@city.fukuchiyama.lg.jp